

寮・ホームステイに係る留意事項について

【寮・ホームステイ共通】

- ・滞在先(寮・ホームステイ)の都合により、渡航前・中に滞在先が変更になる場合があります。
- ・食事・洗濯・入浴などの生活様式は、各滞在先(国・地域)により異なります。各滞在先の一員として、滞在先の習慣・ルールに従ってください。
- ・滞在先によって生活スタイルや環境、立地が異なり、全員が全く同じ条件で滞在できるわけではありません。他の学生の環境と比較するケースが散見されますが、まずはご自身が環境に適応するよう努めてください。
- ・健康上の懸念等ある場合は、必ず滞在先の申込書類(アプリケーション)に詳細をご自身で記載してください。
- ・滞在先の設備・環境面やルームメイトの情報等、事前の情報とは異なる場合があります。

【寮】

- ・ルームメイトに関するご希望等は受け付けることができません。本学からの参加者と同室になる可能性も十分にあります。
- ・参加人数によって、追加の寮、あるいは外部の宿泊施設を手配する必要があります。その場合、学生によって、費用や寮の条件に差が生じることがあります。
- ・寮に備え付けの寝具がない場合もあり、現地で調達する必要がある場合があります。
- ・ルームメイトについての相談・トラブルに関しては、まずは当事者間で話し合い、解決しない場合には寮のスタッフに直接ご相談ください。また、寮の設備・環境面については寮のスタッフに直接ご相談ください。

【ホームステイ】

- ・ホームステイ先は、現地のエージェントが自社の基準に基づき選定、手配および調整をします。参加者自身や法政大学が希望の家庭を選べるわけではありません。
- ・ホームステイ先の変更は、ホストファミリーがエージェントの規則を守らないなど、止むを得ない場合に限り依頼することができます。この場合、変更の依頼は必ず参加者本人からエージェント又は SA 先大学に申し出てください。ホームステイ先の変更を依頼することになった場合でも、その可否は、現地エージェントの基準をもとに判断されます。必ずしも参加者のご希望に沿えない可能性があることをご了承ください。また、ホームステイ先の変更が可能な場合も、変更に係る費用が発生する場合があります。
- ・ホストファミリーの国籍、家族構成、信仰する宗教等は多様です。ホストファミリーがエージェントの規則を守っているにもかかわらず、これらを理由としてファミリーの変更を希望することはできません。
- ・アプリケーション上でペット・煙草などのアレルギーや食事制限など必要最低限のご希望は伺いますが、状況によっては必ずしもご希望に沿えない場合があります。
(例: 犬が苦手だがアレルギーではない→犬を飼っているホームステイ先になることがあります。)
- ・同じホームステイ先に他の留学生や複数の日本人または本学の学生同士が滞在する場合があります。
- ・現地の都合により、ホームステイ先が急遽変更となる場合があります。
(例: ホームステイを引き受けられたご家族に急病の方が出たため、ホームステイを引き受けられなくなった。→代替りのホームステイ先を紹介することになります。)
- ・ホームステイ先はホテルではありません。ホストファミリーの義務は、エージェントの規則に基づき「住居と食事を提供すること」で、滞在する学生にサービスすることではありません。食事の内容・量・味や部屋の広さ、清潔さ、通信環境等、その質には過度な期待を抱かないようにしましょう。また、ホストファミリーは語学の勉強の手伝いのためにいるわけではありません。会話が少ないファミリーもありますが、それもそのファミリーの個性である、と理解しましょう。
- ・通常、ホームステイ先から SA 先までは、公共交通機関を利用して通学します。その距離・所要時間や交通費も家庭により大きく異なります。
- ・ホームステイ先についての相談・トラブルに関しては、まずは当事者間で話し合い、解決しない場合には、エージェントに直接ご相談ください。

以上